

暑さを乗り越えがんばった

市内中学生が全国大会・関東大会で活躍

今年もいんざいの中学生が大活躍。夏から秋に開催された各種大会でスポーツに文化に健闘しました。■指導課指導班 (☎内線 532)。



①木刈中学校吹奏楽部



③原山中学校女子硬式テニス部



②滝野中学校音楽部



④左から順に、吉村萌恵美さん(体操)、小山杏美さん(陸上)、栗山颯人さん(陸上)

①木刈中学校吹奏楽部・②滝野中学校音楽部

千葉県吹奏楽コンクールでそれぞれ金賞を受賞し、神奈川県横須賀市で行われた東関東大会に出場。木刈中学校吹奏楽部は金賞、滝野中学校音楽部は銀賞を受賞しました。

③原山中学校女子硬式テニス部

千葉県大会で団体優勝を果たし、埼玉県狭山市で行われた関東大会に出場。見事なチームワークで健闘しました。

④木刈中学校、印旛中学校の陸上競技部、小林中学校の体操競技

千葉県大会・関東大会でそれぞれ好成績を残し、全国中学校総合体育大会へ出場しました。木刈中学校陸上競技部の栗山颯人さんは棒高跳に出場し健闘。印旛中学校陸上競技部の小山杏美さんは100mハードルに出場し、準決勝進出。小林中学校の吉村萌恵美さんは、2年連続で体操個人に出場し個人総合と段違い平行棒で入賞しました。

人権擁護委員

永年にわたる人権擁護活動を称え表彰

■西村信氏に法務大臣感謝状

9月30日付けで人権擁護委員を退任された西村信氏に10月16日、法務大臣感謝状が贈呈されました。西村氏は、22年間にわたり人権擁護委員として、また、佐倉人権擁護委員協議会第三部会の会長として、ご尽力されました。

■上條眞由美氏が法務大臣表彰

10月19日、上條眞由美氏が法務大臣表彰を受賞されました。上條氏は、平成15年10月から人権擁護委員に委嘱され、これまで人権相談などでさまざまな問題の解決やアドバイスをされました。現在は、佐倉人権擁護委員協議会第三部会の会長として、活動を支援しています。

■人権擁護委員とは

広く社会の実情に通じ人権擁護について深い理解がある人を市長が推薦し、法務大臣から委嘱を受けた人です。市内では9人の委員が、地域や小・中学校などで人権の大切さを伝える啓発活動や人権相談に活躍しています。【人権擁護委員】▶上條眞由美氏▶今村朱實氏▶荒木充氏▶林悦夫氏▶渡邊傑氏▶服部恵美子氏▶中嶋加奈江氏▶伊賀崎眞理子氏▶森園高進氏(10月1日より委嘱)。

■お気軽にご利用ください人権相談

いじめ、誹謗中傷などでお困りの場合はご相談ください。法務局や市役所で行っています。市役所での相談は、本紙13ページをご覧ください。■市民課戸籍班 (☎内線 232・233)。



大野忠寄氏

また、教育委員会では、10月1日に教育委員会定例会を開催し、委員長に佐藤めぐみ氏、委員長職務代理者に大野氏をそれぞれ再任しました。

市では、9月市議会定例会の同意を受けて、10月1日付けで教育委員会委員に大野忠寄氏(山田)を任命しました。大野氏は、長年にわたり地域の青少年の健全育成に貢献されてきました。

教育委員会委員に大野氏を任命 委員長には佐藤氏を再任

市では、平成23年からは市教育委員会として、市の教育行政にご尽力されています。教育委員として2期目となる大野氏には、引き続きこれまでの経験を生かした手腕を発揮されることを期待されます。

早期復興を願って

茨城県常総市へ支援物資を搬送

9月15日、市では集中豪雨で大きな被害にあった、茨城県常総市へ支援物資を届けました。支援物資はアルファ化米2,500食、飲料水1,200リットルで、板倉市長の手紙と一緒に市職員2名が届けました。常総市の職員やボランティアのみなさんからは、「すぐに避難者に配布させていただきます」とお礼の言葉をいただきました。■防災課防災班 (☎内線 454)。



▲災害救援車両の幕を掲げたトラックで搬送しました

◀現地ボランティアと支援物資を積みおろす様子

スペシャルオリンピックス夏季世界大会

堀口明奈さんが大会出場報告

9月17日、ロサンゼルスで開催されたスペシャルオリンピックスにテニス代表として参加した堀口明奈さん(小林)が市役所を訪れました。この大会は知的発達障害のある人の国際的な競技会で、堀口さんは2度目の出場。シングルスで銅メダル、東京都の選手と組んだダブルスでは銀メダルを獲得したことを市長に報告しました。海外でもプレーを誉められる腕前だそうです。



◀これまでの努力がかたちとなって輝く銀と銅のメダル

▶出場の様子を市長に語る堀口さん